

マイナーループ制御方式ドライバ（交流電源用）



特長

- スプール位置を差動トランスで検出し、フィードバック制御(マイナーフィードバック)を行うLEM※弁を最適に制御します。
- 定電流特性により、電源電圧の変動やソレノイド温度上昇等による出力電流の変動がほとんどありません。
- 出力電流波形(ディザ周波数、振幅)は、電磁比例制御弁のヒステリシスや分解能が最も良好になる様に設定されています。
- 電流は、PWM(パルス幅変調)方式で制御されていますので、ドライバの発熱は最小限におさえられます。

形式記号説明

KF ※ — 5 — 10

1 2 1 3

1 基本形式

KF-5：マイナーフィードバック制御方式ドライバ
(交流電源用)

2 適用制御弁

無記号：LEM-G※※、LEMT-G03、LEMS-※※
H：LEMT-G04

3 デザイン番号(デザイン番号は変更することがあります。)

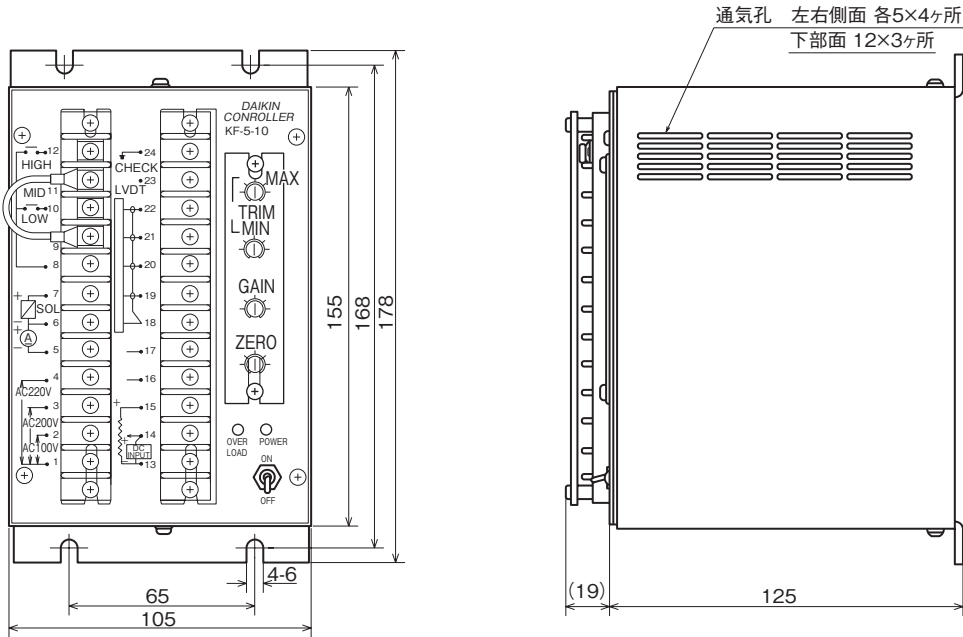
仕様

形式記号	KF-5-10	KFH-5-10
電源電圧	AC100、200、220V(50/60Hz共用)	
許容電圧変動	-10～+10%	
適用負荷	比例ソレノイド(DC24V)	
指令入力	DC0～5Vまたは1kΩのポテンシオメータ	
出力電流	0～850mA	0～1700mA
消費電力	62VA	100VA
入力インピーダンス	70±5kΩ	
トリマ調整	MIN	0～2 V以上可変
	MAX	5～1.9V以下可変
ディザ選択	HIGH、MID、LOWの3種類より端子接続により選択	
使用周囲温度	0～55℃	
使用周囲湿度	25～90%RH	
質量	3.3kg	

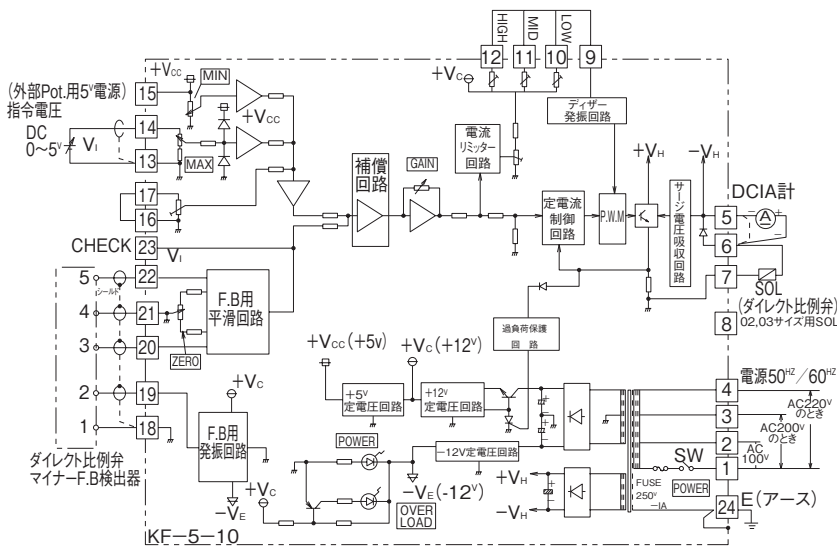
取扱い

- 端子5と6は、電流計接続用端子です。電流計を接続しない場合は短絡してください。
- ディザ選択端子は、出荷時9と11を短絡してあります(MID)。9と10を短絡するとディザ効果は強くなり(LOW)、9と12を短絡した場合は、弱くなります(HIGH)。
- 端子16と17は、出荷時短絡してありますので外さないでください。
- 端子23は、スプール位置を検出するマイナーフィードバック電圧チェック用です。

外形寸法図



回路構成図



結線図

